

お知らせ

【平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせ】

1. 特別口座について

- (1) 特別口座への口座残高の記帳
株券保管振替制度をご利用でない株主様につきましては、ご所有の株式は三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます（平成21年1月26日（月）に記録される予定です）。なお、特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬頃に、三菱UFJ信託銀行から、お届けのご住所宛にお送りする予定です。
- (2) 特別口座に記録された株式に関するお手続き
特別口座に記録された株式に関するお手続き（株主様の口座への振替請求・単元未満株式買取請求・お届出住所の変更・配当金の振込指定等）につきましては、株券電子化実施後、下記口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）の連絡先にお問合せください。なお、特別口座に記録された株主様のお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお取次ぎいたします。
- (3) 特別口座の口座管理機関および連絡先
特別口座の口座管理機関は、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行となります。
●口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
●連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711（通話料無料）
- (4) 特別口座の口座管理機関でのお手続きの受付の開始時期
特別口座に記録された株式についての、株主の口座への振替請求、単元未満株式買取請求等の各種ご請求やお届出につきましては、平成21年1月26日（月）以降にお手続きが可能となりますので、ご注意ください。

2. 株券電子化前後における単元未満株式買取請求について

・株券電子化の前後においては、単元未満株式買取請求につきまして、以下のとおりとなりますので、ご注意ください。

- (1) 保管振替制度をご利用でない単元未満株式
平成21年1月5日（月）から平成21年1月25日（日）までは、受付をいたしません。
また、平成20年12月25日（木）から12月30日（火）までのご請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日（金）とさせていただきます。
- (2) 保管振替制度をご利用の単元未満株式
株券電子化実施の前後において、一定期間お取引の証券会社で取次ぎを行わないと承っております。具体的な日程につきましては、証券会社により異なることが考えられますので、お取引の証券会社にお問合せください。

3. 株主様のご住所およびお名前のご登録について

・株主様のご住所およびお名前ごの文字に、振替機関（証券保管振替機構）で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えのうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

<ご参考>

株主電子化に関する詳細につきましては、証券決済制度改革推進センターのホームページに掲載されたQ&A (<http://www.kessaicenter.com/kaikaku/kabuken10aa.pdf>)等をご参照ください。
また、株券電子化に関するご質問・ご相談は、「株券電子化」なんでも相談窓口（「株券電子化コールセンター（*）」）TEL 0120-77-0915（通話料無料。平日・土曜 9:00~17:00）までお問い合わせください。
（*）株券電子化コールセンターは、㈱証券保管振替機構、日本証券業協会、㈱東京証券取引所が共同で運営する株券電子化についての相談窓口です。

熱・水・空気の総合エンジニアリング会社

 TRINITY INDUSTRIAL CORP.
URL <http://www.trinityind.co.jp>

第75期

中間報告書

平成20年4月1日から

平成20年9月30日まで

 トリニティ工業株式会社

株主の皆様へ

連結貸借対照表

[当第2四半期連結会計期間末]

(平成20年9月30日現在)

(千円未満切り捨て)

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

ここに当社第75期第2四半期(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)の営業の概況等につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期における我が国経済は、原油・原材料価格の高騰、米国サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安、株式市場の混乱、円高進行に伴う輸出の鈍化等により、国内景気の減速傾向が続き、企業の慎重な設備投資、個人消費の抑制により景気の減速感が一層強まりつつ推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの第2四半期累計の連結売上高は、203億5千万円となりました。

利益につきましては、営業利益3億7千8百万円、経常利益7億3千5百万円、四半期純利益3億9千1百万円となりました。

事業分野別の業績を示すと、次のとおりであります。

設備部門は、塗装設備納入等により売上高は121億8千万円となり、営業利益は5億9千8百万円となりました。自動車部品部門は、ランドクルーザー、アルファード等の内装部品およびクラウン等の外装部品の生産・販売により売上高は81億6千9百万円となり、営業損失は7百万円となりました。

会社の対処すべき課題

当社の中長期的な経営戦略を実現する為に対処すべき課題といたしましては、以下の具体的な施策を実行しなくてはならないと認識しております。

- ① 市場をリードする、新商品のスピーディーな開発。
- ② 益々高まる価格要求に対応する、コスト競争力の強化。
- ③ 短納期化する設備・部品に対する、スピーディーな対応と徹底した安全管理。
- ④ グローバル化する顧客に応える、海外拠点の充実。
- ⑤ 当社を取り巻く環境の変化に即応できる、機能的な組織の構築。

などを実施してまいります。

これには、経営構造の抜本的な改革を一層充実したものにレベルアップさせ、確実に遂行することが不可欠と考えております。

その他

当社は、平成16年3月3日付で盛岡地方裁判所において、いわて森のトレー生産協同組合(岩手県)が原告とした訴訟の提起を受け、現在は裁判の進行中であります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月

取締役社長 宝田和彦

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	19,917,558 千円	流動負債	13,952,233 千円
現金及び預金	6,527,874	支払手形及び買掛金	10,325,422
受取手形及び売掛金	8,895,588	未払法人税等	368,817
製 品	13,614	賞与引当金	604,354
原 材 料	463,097	役員賞与引当金	22,856
仕 掛 品	3,492,416	完成工事補償引当金	141,576
そ の 他	534,518	工事損失引当金	61,000
貸倒引当金	△ 9,550	そ の 他	2,428,204
固定資産	14,456,674	固定負債	2,103,533
有形固定資産	11,610,952	退職給付引当金	1,930,409
土 地	4,897,694	役員退職慰勞引当金	76,952
そ の 他 (純額)	※ 6,713,257	負 の の れ ん	18,102
無形固定資産	119,956	そ の 他	78,067
投資その他の資産	2,725,765	負債合計	16,055,766
そ の 他	2,750,515	株 主 資 本	17,657,216
貸倒引当金	△ 24,750	資 本 金	1,311,000
資産合計	34,374,232	資 本 剰 余 金	784,172
		利 益 剰 余 金	15,568,197
		自 己 株 式	△ 6,153
		評価・換算差額等	473,330
		その他有価証券評価差額金	455,429
		為替換算調整勘定	17,900
		少数株主持分	187,918
		純資産合計	18,318,465
		負債純資産合計	34,374,232

※ 有形固定資産の減価償却累計額

16,983,146千円

連結損益計算書

〔当第2四半期連結累計期間〕

(平成20年4月1日から
平成20年9月30日まで)

(千円未満切り捨て)

科 目	金 額
売上高	20,350,534
売上原価	17,829,756
売上総利益	2,520,778
販売費及び一般管理費	2,141,837
営業外利益	378,941
営業外収入	373,915
受取利息	45,114
受取配当金	13,440
持分法による投資利益	284,705
雑収入	30,654
営業外費用	17,140
支払利息	57
投資有価証券評価損	6,400
固定資産売却	2,777
雑支出	7,905
経常利益	735,716
税金等調整前四半期純利益	735,716
法人税等	352,651
少数株主損失(△)	△8,444
四半期純利益	391,508

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

〔当第2四半期連結累計期間〕

(平成20年4月1日から
平成20年9月30日まで)

(千円未満切り捨て)

区 分	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,424,559
投資活動によるキャッシュ・フロー	△662,852
財務活動によるキャッシュ・フロー	△365,732
現金及び現金同等物に係る換算差額	△225,435
現金及び現金同等物の増減額	2,170,538
現金及び現金同等物の期首残高	4,002,542
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,173,081

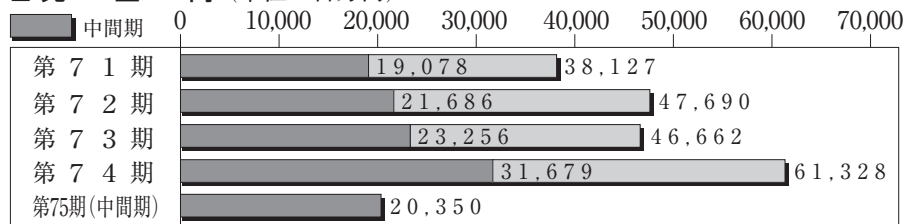
(1株当たり情報)

1株当たり純資産額 〔当第2四半期連結会計期間末〕	1株当たり四半期純利益 〔当第2四半期連結累計期間〕
995.61円	21.50円

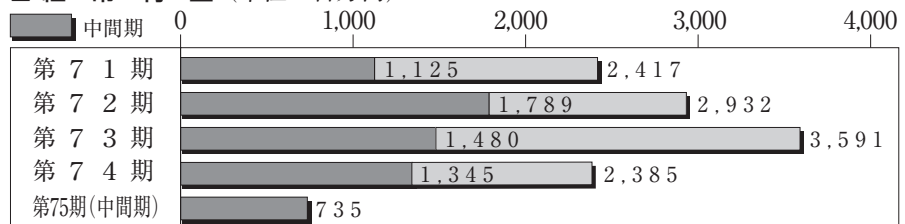
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。

業績の推移(連結)

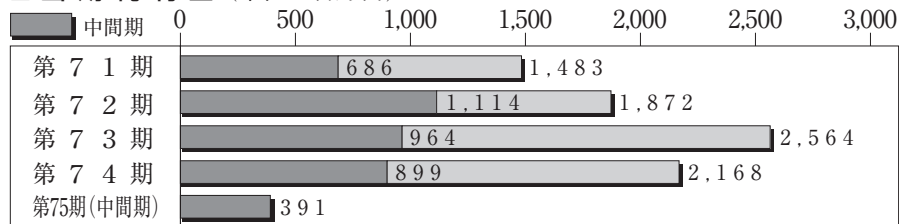
■ 売上高 (単位:百万円)



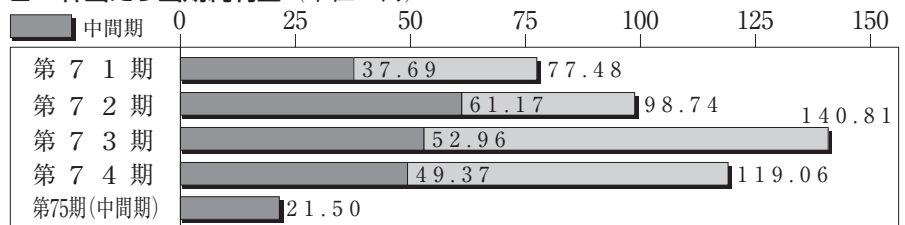
■ 経常利益 (単位:百万円)



■ 当期純利益 (単位:百万円)



■ 1株当たり当期純利益 (単位:円)



役員

(平成20年9月30日現在)

取締役社長 宝田和彦
取締役副社長 水川政明
専務取締役 河村俊男
専務取締役 甲斐俊夫
常務取締役 高野喜由
取締役 志田直弥
取締役 藤長章
取締役 森和文
取締役 松村照顕
取締役 深津浩彦
取締役 難波英郎

常勤監査役 加来義男
監査役 伊地知隆彦
監査役 牟田弘文
監査役 増井敬二
(注) 監査役 伊地知隆彦氏、牟田弘文氏
及び増井敬二氏は、社外監査役で
あります。

会社概要

(平成20年9月30日現在)

■設立 昭和21年10月2日
■従業員数 連結 946名 単体 837名
■子会社及び関連会社
株式会社 ト ステック
株式会社 メ サック
T&T VENTURE SDN. BHD. (マレーシア)
TRINITY COATING
SYSTEMS LTD. (インド)
TRINITY COATING SYSTEMS
EUROPE SARL (フランス)
得立鼎塗装設備 (上海) 有限公司 (中国)
P.T.TRINITY ENGINEERING
INDONESIA (インドネシア)
THAI TRINITY CO., LTD. (タイ)
INDUSTRIAL TECH
SERVICES, INC. (アメリカ)
台湾得立鼎股份有限公司 (台湾)
TRINITY (PHILIPPINES)
CORPORATION (フィリピン)
丘比克 (天津) 転印有限公司 (中国)
モスニック株式会社
旭鉄工株式会社

■営業品目

【塗装プラント】

前処理装置、電着塗装装置、塗装ブース、
乾燥炉、空気調和装置、排ガス処理装置、
排水処理装置、暖房設備、各種コンベヤー

【塗装機器】

静電塗装装置、自動塗装装置、塗料循環
装置、二液式塗装装置、静電植毛装置、
各種塗装機器

【産業機械】

熱処理炉、オートクレーブ、静電塗油装
置、粘着性ヒューム除去装置、洗浄機、
濾過装置、鑄造設備、リークテスター、重
油焚工場暖房装置、アスファルト溶着機

【自動車部品】

樹脂部品の成形 (一般成形、インモールド
成形、二層成形)・表面加工 (塗装、曲面印
刷)・組付け

株式の状況

(平成20年9月30日現在)

■株式の総数

◎発行可能株式総数

50,000,000株

◎発行済株式総数

18,220,000株

■株主数

1,580名

■発行済株式 (自己株式を除く) の総数の10分の1以上の株式を保有する株主

株主名	持株数
トヨタ自動車株式会社	7,595千株

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 配当金受領 3月31日
株主確定日
- 中間配当金受領 中間配当を実施するときの中間配当金受領株主確定日は、9月30日であります。
株主確定日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
お問合せ先 0120-232-711 (通話料無料)
- 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店 (下記ご注意ご参照)
【株式に関する手続き用紙のご請求について】
株式に関する手続き用紙 (届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等) のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。
なお、株券電子化実施後は、特別口座に記載された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。
電話 0120-244-479 (通話料無料)
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
- 公告の方法 日本経済新聞
- 単元株式数 1,000株

(ご注意) 株主名簿管理人の「取次所」の定めについて

株券電子化後、株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていたこととなるため、株主名簿管理人の「取次所」は、株券電子化の実施時をもって廃止いたします。

なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。